

研究課題「皮膚希少がんの網羅的遺伝子解析」に関する情報公開

1. 研究の対象

2010 年 10 月 1 日～2018 年 XX 月 XX 日（倫理審査委員会の実施承認日前日を入力予定）
に、皮膚腫瘍の診断・治療のために皮膚組織の採取を施行した方

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は皮膚希少がんの分子生物学的な解析を行い、各皮膚希少がんの特異的な関連遺伝子やシグナル経路を明らかにすることです。この病気に特異的な関連遺伝子やシグナル経路があきらかになれば、より正確な診断の一助となったり、今後あらたな治療の標的となる可能性があります。

診断目的に行った検査（生検）から得られた検体もしくは手術で切除した腫瘍から検体を採取し、腫瘍の遺伝子解析を名古屋大学医学部皮膚科学教室で行います。あなたが罹患した病気に特異的な関連遺伝子やシグナル伝達経路を調べます。

本研究では、これまでに皮膚生検を行った際の皮膚組織から取り出した DNA を対象とします。対象の方に新たに処置を行うことはありません。

研究期間 倫理審査委員会の実施承認日～2023 年 7 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

・生検から得られた検体もしくは、手術で切除した腫瘍から取り出した DNA 等：診断時に採取され、保存しているもの

・臨床情報：年齢、性別、病歴、皮膚所見、病理所見、血液検査（耳血と生化学）、尿所見（蛋白質、赤血球、白血球）、放射線画像所見等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、共同研究機関の研究責任者が保管・管理します。

また、研究の成果を公的データベースへ登録し、国内外の研究者により利用される可能性があります。

5. 研究組織

1 研究責任者（所属・職名・氏名）

名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学・教授・秋山真志

2 研究分担者（所属・職名・氏名）

名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学・准教授・横田憲二

名古屋大学医学部附属病院皮膚科・講師・武市拓也

名古屋大学医学部附属病院皮膚科・助教・村上佳恵

名古屋大学医学部附属病院皮膚科・助教・浦田透

名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター・特任講師・奥野友介

3 共同研究者（所属・職名・氏名）

慶應義塾大学医学部皮膚科・専任講師・船越建

北海道大学医学部皮膚科・助教・柳輝希

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科 皮膚科学医局 052-744-2314

担当者 名古屋大学医学部附属病院皮膚科 武市 拓也

同 経営企画課 052-744-2479

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学 秋山 真志